

No. 38



議会だより

令和5年 第4回 12月定例会

CONTENTS

議会報告	...	P2
いっしょに学ぼう	...	P5
12月定例会 一般質問	...	P6
村民の声 紹介	...	P10
村の名所めぐり	...	P12
議案の採決結果	...	P13
議員活動トピックス	...	P14
編集後記	...	P15
インフォメーション	...	P16

公有地等を活用した 「観光と産業が連携した新事業」に係る 検討特別委員会 調査報告

令和4年度に山中湖村が実施した次の3つの調査は、村の懸案事項であり、リンクする部分もあるため、全議員で委員会を3回開催し調査を行い、令和5年12月に結果をまとめました。

村が実施した調査	主な内容
民間活用事業化可能性調査及びサウンディング業務	公有地である旧リエイ跡地の活用
山中湖村ならではの特徴を生かした観光と産業が連携した新事業に係る調査	花き栽培による産業の創出
花の村宣言をした山中湖村の観光と産業が連携した新事業に係る基本計画	花の村づくり構想による観光と産業の連携

高村 清 委員長

今後の村の産業としての“花き栽培”の可能性を中心に議論しました。



委員会の審査報告（概要）令和5年12月21日

1 ―― 花き市場について ――

コロナ禍以降、需要回復と新たな小売り形態の成長等で取扱高は増加している。

2 ―― 山梨県の動向 ――

花き振興に向け、卸売り大手の㈱大田花きとの連携協定を進めている。蓄積されたデータから切り花の売り筋提案が見込み、高標高地の夏期冷涼な気候を活かした出荷に期待。
(後日R6.1.9に山梨県と大田花きが連携協定を締結しました。)

3 ―― 村の花き栽培について ――

県の動向もあり、村の産業創出を目指し、取り組みのスタートを承認すること決定！

4 ―― 懸念点 ――

現時点では採算は不透明。投資費用を考えると、旧リエイ跡地にある建物を改修しての実施は現実的ではない。村が考える花の都での露地栽培から進め、状況判断しビニールハウス等の検討が妥当。

5 ―― 今後 ――

県の状況を確認し、12月補正予算で特産化基本構想に基づく基本計画調査費を計上しているので、アドバイザーを導入しスピード感をもって対応していく必要がある

7 ―― 課題 ――

事業の継続に深く関わる、担い手である人材確保は何よりも重要。確実な対応を要望。

6 ―― その他要望 ――

特産化を目指し取り組んでいたブドウ栽培・山中湖ワイン製造の再開は、観光と産業が連携し、花の都への誘客にもつながるという意見もあり、この機会に検討をお願い。

8 ―― 最後に ――

執行部、観光部門、花の都指定管理者及び地域おこし協力隊が今以上に連携を密にし、議会とも情報共有や協議を通じ、山中湖村が持つ独自性・優位性を最大限に活用した観光と産業が連携する事業を、村一丸となり実現することを期待して調査報告とします。

観光経済常任委員会 調査報告

● 調査事件

湖の適正利用等に関する事項。



11/29 (水) 委員会の様子

● 調査の経過

・令和5年9月 議会に寄せられた「村民の声ハガキ」に関して意見交換。

湖等の適正利用の協議が必要か判断するため、役場で行われている関連会議の進捗確認から調査スタート。

・令和5年11月 河川敷等の利用を協議してきた「明日の富士五湖創造会議」の担当から、これまでの会議内容の説明を受け、質疑・協議する。

● 結果(概要)

当該会議は、富士山世界遺産登録時から回数を重ねたが、令和4年1月を最後に開催されていない。具体的目標・ルール案はあるが、山梨県(河川管理者)と、占用許可を受ける事業者等の間で合意形成には至らず、許可内容と実際の占用状況がかけ離れているケースが数多く見受けられる。

湖等の適正利用は、長年の懸案問題であり、会議も進展が見通せない中、景観や将来を見据えた持続可能な観光のためにも議会として解決に向け取り組んでいく必要がある。



ピックアップ

この結果を受け



平野・三国峠から

湖及び湖畔の環境保全のための 調査特別委員会 設置

令和5年12月議会で、観光経済常任委員会からの発議により、次のとおり設置されました。
村の景観・未来に向けた観光のため、議員一丸で取り組みます。

	湖及び湖畔の環境保全のための調査特別委員会
調査事項	(1)湖の適正利用について (2)河川占用について
定数	全議員(12人)
委員長	高村 盛雄 議員
副委員長	高村 覚 議員
調査期限	調査事項の調査が終了するまで閉会中もなお調査を行うことができる。
設置理由	富士山の世界文化遺産登録から10年の節目を迎えたが、湖及び湖畔の適正利用等、環境保全対策の課題は残っている状況にある。そのため将来に続く世界遺産に相応しい構成資産「山中湖」を目指し、諸課題の解決や村の魅力を伸ばすための具体的な目標や手法等について調査を行う必要があるため。

簡易水道事業と下水道事業 令和6年4月から公営企業会計に移行

令和5年12月議会で、議案第68号「山中湖村公営企業の設置等に関する条例制定について」は、観光経済常任委員会に付託審査の上、経営状況が的確に把握できるなど、住民にとってメリットがあると認め、可決されました。

条例の主な内容

- 経営の基本
- 重要な資産の取得及び処分
- 議会の同意を要する賠償責任の免除
- 業務状況説明書類の作成

長田一彦 観光経済
常任委員会委員長

今の特別会計からの移行を適切に行い、住民の重要なライフライン確保のため、健全な運営に努めてください。



公営企業法とは？



● 地方公営企業法適用の目的

本村の簡易水道・下水道事業は、今後、管路・施設の老朽化による更新費用の増大や人口減少による使用料の減少などで、厳しい経営環境が見込まれますが、住民に欠かせないライフラインを、将来にわたって維持するため、安定した事業運営が必要です。

そこで、国からも公営企業会計の適用要請があり、経営状況や資産などを適切に把握し、設備老朽化対策・更新の事業について、経済性を発揮しながら運営していくため移行するものです。

● 公営企業会計に移行するとどうなる？

経理方法が変わり、今まで見えてこなかった数値が見え、経営成績（毎年度の利益・損失情報）と、財政状況（資産・負債などの情報）で明確に把握することが可能となります。

● これまでの会計（官公庁会計）と、これからの会計（企業会計）の違い

	これまで（官公庁会計）	これから（企業会計）
予算区分	歳入・歳出のみ	収益的収支と資本的収支の区分
経理方法	現金主義による単式簿記	発生主義による複式簿記
資産把握	水道台帳	減価償却（資産台帳）管理
出納整理期間	翌年4/1～5/31	なし（3/31で決算）

一般質問って、な～に？

私たち村議会議員の役割のうち、
最も重要なものの一つである「一般質問」について説明します。

一般質問とは

議長の許可を得て、議会の会議で議題とされている事件とは関係なく、
村の執行機関に疑問点をだし、方針や決意を求めるものです。



質問の範囲 ▶ 山中湖村の行財政全般

質問できるもの

- 村が処理するもの（自治事務、法定受託事務は問わない）で、
一般行政はもちろん、教育、選挙、農地行政など全般に及びます。

質問できないもの

- 議会の権限が及ばない公社等出資法人の業務内容にかかわること。
- 村の事務とは直接関係のない問題。



質問の効果

村の方針や決意を確かめることで、政治責任を明らかにし、結果としては、現行の政策の変更・
是正や、あるいは新規の政策の採用につなげるなどの目的と効果があります。

質問の取扱い

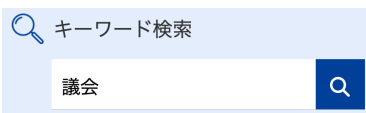
- 一般質問は、定例会（年4回）で行われ、臨時会では許されません。
- 現在、1人質問は3回までで、時間は議事の都合により答弁を含め40分以内としています。
- 議員主導による政策論議なので、質問する議員、受ける執行機関ともに十分な準備が必要なので、他の発言と違い通告制が採用されています。

議会のYouTube配信 をしています！

開かれた議会を推進するため、
令和5年度の定例会（村長所信、一般
質問）を試験配信しています。
各議員の一般質問の全内容につい
ては、YouTubeをご覧ください。



山中湖村ホームページ内で
「議会」検索



一般質問 要旨

要旨は、各議員が責任編集しています



山中湖村から世界平和へのメッセージを発信しよう！

樋口 重喜 議員



地球戦没者慰霊之碑（明神山山頂）

● 村民生活を守るための、世界戦争の危機に対する対応について

Q.1 一日も早くロシア・ウクライナ戦争およびガザ・イスラエル戦争を終わらせ、中東地域に安定した平和の実現こそが何よりも必要かつ大前提です。政府が紛争当事者に「即時停戦を呼びかけ」「平和のための仲裁役を積極的に果たすよう」要請しよう。

A.1 戦火により多くの人々の命や日常が奪われることは、オリンピック・山中湖平和村宣言をした本村にとって極めて遺憾であり、容認することができません。小さな自治体ですが、武力行使の停止と対話による問題解決が進むためにも、県や富士北麓市町村と連携を図り、平和な国際社会が実現する環境づくりにとりくんでいきたいと考えております。

Q.2 議会には自治法第99条の規定により、国の機関に「意見書」を提出する権能がある。村長の誠意ある答弁を受け、議員諸兄と図り、本主旨の「意見書」を提出したい。明神山山頂には、「地球戦没者慰霊之碑」が立っており歴史哲学者の仲小路彰氏の提唱する「地球の平和」の理念が息づいています。

A.2 国民の平和の精神は、戦争経験が作ってくれたと思う。議会が一つになって日本の象徴、信仰の山である富士山の麓の村から、本村の意思を発することができればと考えています。

（一般質問の後、P.12のとおり、国の関係機関に意見書が提出されました。）

● 村長が提唱している「地域健康センター」的施設建設の方向性について

Q.3 具体的方向性を示し。令和6年度の事業として調査費等の予算措置を実現してほしい。

A.3 村民の元気で健康を守るための「医療健康センター」は、県の計画をもとに村独自の連携計画等を策定し、基本構想計画策定に向け、予算を確保したいと考えています。





令和元年に開催された山中湖サイクルクラシック

オリンピックレガシーって？



高村 覚 議員

● 自転車ロードレース開催について

Q.1 2020東京オリンピック自転車ロードレースが、喜ばしい事に山中湖村が大会会場に選定されたことに必然性を感じました。令和元年11月に「山中湖サイクルクラシック」が山中湖村独自で開催され、多くのサイクリストからの再開が熱望されている。大会後「オリンピックレガシー」とよく耳にするが、今後の自転車ロードレースの開催計画があるかお聞きしたい。

A.1 オリンピックレガシーとは、大会を通じて整備・構築させるインフラ技術、サービスをオリンピックのためだけに活用するのではなく、その後の社会の資産として活用することが狙いとあり、ハード面やソフト面など多岐にわたると思います。村としましては、オリンピックレガシーとして、交差点付近やきららにモニュメントを整備しました。今後は、山梨県・静岡県の関係市町村や先進地の自治体よりメモリアルレースのお話があり連携を図りながら取組んでまいります。

● 山中湖自転車歩行者道の整備について

Q.2 令和2年3月に今の状況まで完成後残り1キロについては、令和5年5月山梨県建設新聞に掲載資料から甲府河川国道事務所は、山中湖自転車歩行者道整備を進めるとの事であるが、実際には整備する姿が見えてきていません。国の事業ではあるが完成に向けて村としての考えをお聞きしたい。

A.2 最初の景観検討委員から、約10年が経過し現在に至るまでの施工内容等を再度検証し、令和6年2月頃に景観検討委員会を開催し設計等見直しを行う報告を受けている。事業主体が国である為、村としては、残り1キロについては、すべて河川敷を通過するので、河川事業者がしっかり理解し村民の全面バックアップがなければ早期完成が実現できないので、完成に向けて努力していきたい。





豊かなコミュニティ
づくりは、
共存・共栄・共助！

高村 盛雄 議員



村産のシカ肉を使った商品

● 梁尻地区の道路拡幅について

Q.1 10年前から計画があり、大雨時には災害にもなりかねない状況で舗装もかなり傷んだ状態、今後の対策をお尋ねしたい。

A.1 地域の要望があり平成30年度に測量・基本計画を行った。桂川流入口県道～十字路の整備を優先し、マウント富士～十字路を次に、十字路～山中3号線は建物が道路境界沿いのため、状況を見定め整備する計画とした。幅員は用地協力をいただき4mを計画し、令和4年度まで用地交渉したがまとまらなかったため、事業を一時保留とし協力が得られた折に計画整備を検討したい。

● 道志村との協定について

Q.2 村は道志村と災害協定を結んだが、温泉施設も忍野村と同様に道志村と利用協定を結んではいかがか。

A.2 道志村民が温泉を利用した場合の一般料金と山中湖村民料金の差額分負担について、道志村と協議を重ねたが内容面で両者の合意に至らなかった。

● 野生動物対策について

Q.3 車とシカの衝突事故など被害が多発している。野生動物減少には若いハンター育成や里山整備が叫ばれているが、村の対策として何かお考えがあるか。

A.3 事故多発地点への「シカ飛び出し注意」看板設置を道路管理者と協議していきたい。また、駆除をしている山中湖村猟友会は、若手育成にも力を入れ、近隣と比べ若手が多く在籍しており、県と村で補助金や活動費の交付をしている。里山整備は、未整備の山林を国の森林環境譲与税を活用して計画を進めている。

Q.4 村で管理捕獲したシカのジビエ料理を観光客誘客に役立ててはいかがか。

A.4 ジビエ事業は、駆除したシカ肉をソーセージ等に加工し、ふるさと納税返礼品や地元商店で販売を行っている。今後ジビエ料理の研究開発・検討を行い、村の誘客に努めていきたい。





山中湖フェスタでの
スポーツ推進活動（モルック体験）

教育力の向上と、村民
の健康のために具体的
な取り組みを！

高村 明成 議員

● 高等学校の就学支援について

Q.1 村の小中学校の就学支援は近隣に比べ手厚く、高校生にも支援がされていますが、進学時のPC購入義務化や物価・燃料費高騰など家庭の負担が増大しています。国では児童手当の拡充を検討、東京では授業料無償化を決定。近隣も様々な取り組みがありますが、高校生への補助拡充のお考えをお伺いします。

A.1 本村では高校等就学助成金や、高校生までの医療費無償化を実施していますが、議員質問のとおり今後更に家計の圧迫が危惧されます。国県の対策に注視しながら村の財政バランスを鑑み、現在支給している就学助成金の費用拡充を検討していきます。

● 住民の健康増進への取り組みについて

Q.2 村では温泉の割引・免除や、各種スポーツ教室、高齢者の元気教室を実施していますが、冬は寒さも厳しく村内で一年を通して運動を継続するのが困難です。国では生涯に渡る自発的なスポーツ継続も推奨していますので、住民の健康意識の向上と、健康への取り組みが継続できる環境・仕組みづくりに対する考えと、スポーツ団体や近隣スポーツ施設との連携など、更なる向上の取り組みにつ

いて村の考えをお伺いします。

A.2 現在、福祉健康課で基礎代謝アップ教室、包括支援センターで元気教室、教育委員会でボクシングエクササイズ・朝ヨガ教室を実施していますが、通年可能な運動教室も模索していきます。村もヘルスイノベーションを推進しており、生まれた子から高齢者まで村民全員が健康に暮らせる村づくりのため、今後、山梨学院短大食物栄養学科と連携し、健康ダイエット教室等も開催していく予定です。それからスポーツ協会との連携や、若手が多いスポーツ推進委員にも先導役をなして知恵を提案いただけるような連携を図り、村民の福祉向上に寄与できるよう進めていきます。

また、忍野村フィットネスセンターも多くの利用があり、村内にもスポーツジムが開業したので大いに活用や連携を取り、村民が利用しやすい形を総合的な見地から検討していきます。



寄せられた



紹介(抜粋)

皆様の建設的なご意見をお聞きする取組みを行っています。(裏表紙をご覧ください)
前号(No.37)発行後にいただいたご意見や要望の一部を紹介します。

● 山中地区 70代女性



「前号の議員一般質問“山中湖への鉄道乗り入れ構想について”は、広いすそ野をゆったり進む列車を想像すると、遠い日のスイス旅行が思い出されて、構想が素晴らしいものだと感じられ、実現できることを願ってやみません。」

● 平野地区 60代男性



「湖を一周する道路沿いの長く伸びすぎている木々を伐採していただきたい。観光客を受け入れたいのであれば、施設等も大事だが環境を良くして景観に力を入れるべき。役場敷地の外周や平野区の東小に通ずるスクールゾーンと車道の間など、きれいになったと思ってます。」

● 長池地区 70代男性



「村議が活発に質問されている様子で議会が活発化されたように思う。」

村のゴミは不燃物と可燃物の分類だけなので、もっと細かく分類して資源として活用できないか？

袋に入りきらないゴミに新品の袋をつけ処分するのはもったいないので何かシールのようなものがあればと思います。」

● 長池地区 70代男性



「親水公園の休日・ダイヤモンド富士期間中など車の混雑が酷く道も渋滞している。県と協議して警備員の配置や有料も検討してほしい。あわせて中にある東屋に足湯設置の検討を！大池から東小までの道で観光客の車がセンターラインに接近して危険なので道沿いの草刈りを夏前に実行していただきたい。」

● 平野地区 60代男性



「平野交差点の停止線がわかりにくく観光客が戸惑っている。休日のパノラマ台の駐車待ちには誘導員が必要では？中長期的には平野交差点を通らずに旭日丘・道志方面へのバイパスが必要だと思います。」

いただいた **声** は、全議員で共有し、内容により、次のように取り組んでいます。

- 1 村政への提言に反映すべきかなど、議員の意見交換の参考とします。
- 2 関係する課に直接「声」をお届けします。
- 3 必要に応じて、常任委員会等での調査を検討します。



広報編集委員による村民インタビュー 「村への想い、望むこと」

令和6年1月7日に「20歳の成人式」が行われました。今回は教育委員会にご協力いただき、式典に参加された山中湖村の未来を担う若者の皆様の声をお聞きました。(内容要約)
村民の声(P.10下部)と同様に取扱いさせていただきます。

● 池田 雅 (いけだ みやび) さん

山中湖村に電車をつくり、車で来る観光客の人数を減らし渋滞を少なくしてほしいです。



● 長田 花佳 (おさだ はるか) さん



山中湖村は私にとって「大好きな故郷」です。小さな子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで協力し合える地域です。しかし、近年は少子高齢化や外で遊ぶ子が減少していると思います。そのため、年齢問わず遊べる場、交流する機会を設けてほしいです。

● 河野 しずく (こうの しずく) さん

山中湖村は観光地のため、もっと飲食店やオシャレなカフェを増やせば、さらに多くの観光客が来て村が今より盛んになると思います。



● 志村 彩 (しむら あや) さん



山中湖村に生まれ、20年間の節目として、大切な仲間と成人式を迎えられたことを誇りに思います。これからは、社会人として、村に貢献できるように頑張ります。

● 槌屋 錦 (つちや にしき) さん

外国人観光客の方が山中湖だけでなく、山梨県全体で増えていることを考慮し、外国人のための専用ホテルや民宿、レストランなどをつくってほしい。そうすることで、外国人に優しく寄り添ったサービスを提供できると思う。

また、これをきっかけに山中湖の特徴である観光業という強みを伸ばしていけると考えます。



● 羽田 圭太郎 (はだ けいたろう) さん



山中湖村は、自然豊かでとてもいい場所ですが、子ども達が遊ぶ場所が少ないので、スポッチャといった施設をつくってほしいです。

※取材へのご協力、誠にありがとうございました。ぜひ、今後も貴重な意見をお聞かせください。

村の名所めぐり

山中湖には素敵な場所が沢山あります。
皆さん、散策を楽しみましょう！



安産・子授けなどの
ご利益があると名高い神社

9月に行われる安産祭りは、安産・子宝を
願い女性も神輿を担ぐ珍しいお祭りです

引用元: Google社「Google マップ、Google Earth」



「山中諏訪神社」

人皇十代崇神天皇の御代七年(西暦104)、国中に疫病が蔓延。勅命をもって土人創祀(地元の人たちにより神様をまつる)しましたが、これが山中諏訪神社(山中諏訪明神)の起源と伝えられています。第六十二代村上天皇御代の康保三年(966)には、村人が開墾の守護神として、諏訪大明神を奉りました。時代がさらに進んだ天文二十一年(1552)には甲斐国守護武田晴信公が、相模国北条氏との合戦に際し、当神社に御加護を請い奉らんと、本殿を造営寄進しました。貞享元年(1684)には本殿を修築、以来、安産子授けの守護神として崇敬され毎年九月の例大祭「山中明神安産祭り」は、妊産婦や新婚女性が集まるお祭りとして全国的に有名です。

御祭神は、豊玉姫命と建御名方命。豊玉姫命は、海神・豊玉彦神の御娘で、出産の折、産屋の屋根も葺き終らないうちに鵜葺屋葺不合尊(神武天皇の御父)をご出産したという神話に基づき、結婚、出産、即ち縁結び、子授け、安産、子育ての神として崇められてきました。

秋の例祭は「山中明神安産祭り」として知られ、毎年9月4日から6日にかけて行われます。例大祭の宵宮の朝には、対岸の明神山奥宮にむら雲が湧き、豊玉姫命が白龍に乗って湖水を渡るお渡りの御儀があり、湖上にくっきりと御道がつき、この道を拝観された時は吉兆とされ、豊年万作、思うことが叶うとされています。

● 日本国が、イスラエル・ガザ戦争に対して即時停戦を呼びかけ、和平実現に向けた仲裁の役割を果たすことを求める意見書を提出しました。

令和5年12月議会最終日に、次のとおり意見書を全会一致で可決し、一日も早い「即時停戦」と、和平の実現を心からお祈りし提出しました。

内容

国及び政府は戦争当事者に対し即時停戦を呼びかけ、その上で和平実現に向けた仲裁の役割を積極的に果たされるよう、強く要請する。

※意見書全文は、こちらの山中湖村ホームページ記事をご覧ください ▶

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣
(関連:P.6)





議案の採決結果

● 全会一致の議案

令和5年12月 定例会

議案番号	議案名	内容	採決結果
議案 第67号	山中湖村電動車両用急速充電器管理条例制定について	急速充電器設備の改修に伴い、使用料の徴収を課金システムにするため、必要な事項を定める	可決
議案 第68号	山中湖村公営企業の設置等に関する条例制定について	簡易水道及び下水道事業に地方公営企業法の財務規定等を適用するため、必要な事項を定めるとともに、関係条例を改正する	可決
議案 第69号	山中湖村印鑑条例の一部を改正する条例制定について	印鑑登録証明書のコンビニ交付申請で、スマホに記録した利用者用電子証明書の利用方法を追加する	可決
議案 第70号	山中湖村一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例制定について	人事院勧告や関係法律の改正を踏まえ、給料表の改定を行う	可決
議案 第71号	山中湖村職員給与条例の一部を改正する条例制定について	人事院勧告や関係法律の改正を踏まえ、給料表の改定、一般職の期末・勤勉手当の見直し等を行う	可決
議案 第72号	山中湖村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	関係法令の改正に伴う、産前産後期間相当分の国民健康保険税免除について定める	可決
議案 第74号	山中湖文学の森・俳句の館風生庵及び養生庵の設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	令和6年4月からの運営にあたり、開館時間の短縮や利用料の値上げを行う	可決
議案 第75号	令和5年度山中湖村一般会計補正予算について	補正予算(第5号)343,153千円増額、歳入歳出予算総額5,316,221千円 明神山交差点周辺整備事業費、花き産業基本構想計画事業費、明神山整備事業費、学校空調設備工事実施設計費等の計上	可決
議案 第76号	令和5年度山中湖村下水道特別会計補正予算について	補正予算(第1号)9,700千円増額、歳入歳出予算総額453,799千円 新設・既設汚水樹布設替え工事費の計上	可決
議案 第77号	令和5年度山中湖村介護保険特別会計補正予算について	補正予算(第3号)2,321千円増額、歳入歳出予算総額435,099千円 介護保険システム改修業務費の計上	可決
議案 第78号	令和5年度山中湖村後期高齢者医療特別会計補正予算について	補正予算(第1号)7,736千円増額、歳入歳出予算総額158,201千円 広域連合納付金の計上	可決
議案 第79号	山中湖村立花の都公園の指定管理者の指定について	令和6年4月から5年間、(株)山中湖観光振興公社を指定する	可決
議案 第80号	山中湖村立温泉施設の指定管理者の指定について	令和6年4月から5年間、(株)山中湖観光振興公社を指定する	可決
議案 第81号	山中湖情報創造館の指定管理者の指定について	令和6年4月から4年間、シダックス大新東ヒューマンサービス(株)を指定する	可決
議案 第82号	山中湖村教育委員会委員の任命について	委員1人の任命・羽田 恒一氏(長池地区)	同意
議案 第83号	山中湖村情報創造館の設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	令和6年4月からの運営にあたり、開館時間の短縮や利用料の値上げ等を行う	可決
議案 第84号	令和5年度山中湖村一般会計補正予算について	補正予算(第6号)59,944千円増額等、歳入歳出予算総額5,376,165千円 給与改定による人件費増、国事業の非課税世帯1世帯7万円を給付するための費用計上	可決
議案 第85号	令和5年度山中湖村国民健康保険特別会計補正予算について	補正予算(第2号)564千円増額、歳入歳出予算総額826,319千円 給与改定による人件費増	可決
議案 第86号	令和5年度山中湖村下水道特別会計補正予算について	補正予算(第2号)124千円増額、歳入歳出予算総額453,923千円 給与改定による人件費増	可決
議案 第87号	令和5年度山中湖村簡易水道特別会計補正予算について	補正予算(第2号)179千円増額、歳入歳出予算総額160,053千円 給与改定による人件費増	可決
議案 第88号	令和5年度山中湖村介護保険特別会計補正予算について	補正予算(第4号)306千円増額、歳入歳出予算総額435,405千円 給与改定による人件費増	可決
議案 第89号	令和5年度山中湖村介護予防支援事業特別会計補正予算について	補正予算(第1号)153千円増額、歳入歳出予算総額6,879千円 給与改定による人件費増	可決
諮問 第1号	山中湖村人権擁護委員候補者の推薦について	高村 恵美子氏(山中地区)の推薦について、異議なしとする意見	適任
発議 第5号	湖及び湖畔の環境保全のための調査特別委員会の設置に関する決議案について	世界遺産に相応しい構成資産「山中湖」を目指し、諸課題の解決や村の魅力を伸ばすための具体的な目標や手法等について調査を行う必要があるため	可決
発議 第6号	山中湖村議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定について	地方自治法が改正され、議会の議員に係る請負に関する規制が緩和されたことを踏まえ、村に対し請負をする議員の請負状況の透明性の確保を図るため、公表に関する事項を定める	可決
発議 第7号	日本国がイスラエル・ガザ戦争に対して即時停戦を呼びかけ和平実現に向けた仲裁の役割を果たすことを求める意見書案について	国会及び政府に次の点を強く要請する 1 戦争当事者に対し「即時停戦」をよびかけること 2 その上で、和平実現に向けた仲裁の役割を積極的に果たすこと	可決

PICK UP!
P.4

PICK UP!
P.3

PICK UP!
P.12



議員活動トピックス



10月22日(日)



山中湖村環境宣言記念イベント

山中湖村の100年後、またその先を見すえ、村として環境を守り続けていくための宣言が行われました。

山中湖も構成資産である富士山の世界文化遺産登録から10年の節目を迎え、今回の環境宣言を契機に、議員一同、村民の皆様とともに、環境保全に向け「何ができるのか」を考え、率先して行動に移していきます。

副議長が議員の決意を述べる

10月31日(火)・11月1日(水)



町村議会議長・議会運営委員長行政調査

令和4年度全国町村議会表彰を受賞した群馬県邑楽町議会への視察が行われ、本村から高村富三人議会運営委員会副委員長が参加しました。他町村議員とともに、「邑楽町議会の活性化策としてタブレット端末の活用」や「邑楽町の活性化への取り組みである電子地域通貨事業」などについて学んでまいりましたので、今後の議会改革や経済振興に役立たせます。

邑楽町役場議場の見学

11月21日(火)



富士山登山鉄道構想説明会

山梨県が推進する富士山登山鉄道構想の地元説明会が、山中湖村からスタートし、約170人の村民の皆様と共に議員7名が参加しました。

長崎幸太郎知事から、富士山を守るため来訪者数をコントロールできるとする鉄道構想の必要性が説明され、議員も各自の意見や質問を行いました。

県知事に対し質問

11月29日(水)



第67回町村議会議長会全国大会

東京NHKホールで開催された同大会に、梶浦和朗議長が出席しました。約1,600人の町村議会関係者により、国の予算編成・施策の策定にあたり、町村の実情を踏まえてもらうため「議会の機能強化及び多様な人材が参画するための環境整備」など要望37件を決定しました。

国への要望・決議など決定

1月16日(火)



樋渡氏の講演

富士北麓広域市町村圏正副議長会議議員合同研修会

富士吉田市民会館で、富士吉田市、富士河口湖町、忍野村、西桂町、鳴沢村の議会との合同研修が開催され、議員9名が参加しました。前佐賀県武雄市長の樋渡啓祐氏の「これからの公民連携のあり方」と題した講演では、市長時代に手掛けたTSUTAYA運営、館内にスターバックスがある武雄市図書館の取り組みや、現在関わる自治体ライドシェアの最新情報を聞くことができ、今後の活動に良い刺激を受けました。

議会 主な活動状況 (令和5年10～12月)

※各組合議会等は除く

日付	会議	参加者
10/1 日	山中湖フェスタ	全議員
10/3 火 10/4 水	全国市議会議長会基地協議会(東京)	議長
10/5 木	広報編集委員会	委員6名
10/13 金	北富士演習場現地連絡協議会	副議長、演習場対策特別委員会委員長
10/18 水	第1回山中湖村立温泉施設及び花の都公園指定管理者選定委員会	監査委員
10/19 木	定例監査、例月出納検査	監査委員
10/20 金	定例監査	党監査委員
	ペーパーレス会議勉強会	議員7名
10/21 土	北富士演習場創立63周年式典	議員1名
10/22 日	環境宣言記念式典	副議長、議員8名
10/24 火 10/25 水	町村監査委員全国研修会(東京)	監査委員
10/25 水	文学の森公園愛称選定委員会	総務・観光経済常任委員会委員長
10/26 木	チームラボプレオープン	監査委員
10/27 金	紅葉まつり点灯式	副議長、議員9名
10/28 土	YMCA山中湖センター100周年記念感謝会	平野地区議員
10/31 火 11/1 水	山梨県町村議会 議長・議会運営委員長 行政調査(群馬県)	議会運営委員会副委員長
11/1 水	文化祭式典	総務・観光経済常任委員会委員長
	第2回山中湖村立温泉施設及び花の都公園指定管理者選定委員会	監査委員
	県際広域防災調整連絡会(小山町)	副議長
11/2 木	広報編集委員会	委員6名
	北富士演習場対策協議会第2回理事会	演習場対策特別委員会委員長
	町村議会議員研修会「議会のハラスメント防止研修」	議員5名
11/10 金	山中湖村演習場対策協議会理事会	全議員
11/15 水 11/17 金	全国市町村国際文化研究所監査委員研修(滋賀県)	監査委員
11/17 金	第2回議会広報編集委員長会議	広報編集委員長
11/20 月	例月出納検査	監査委員
	議会運営委員会	委員4名、議長、常任・特別委員会委員長
	ロードレース役員会	監査委員
11/21 火	富士山登山鉄道構想説明会	議長、議員6名
11/23 木	豊門公園もみじまつり(小山町)	観光経済常任委員会委員長
11/24 金	山中湖村国民健康保険運営協議会	議員1名
11/29 水	観光経済常任委員会	委員5名
	町村議会議長全国大会(東京)	議長
12/4 月	消防団 非常呼集訓練	消防委員会委員4名
12/5 火	議会運営委員会	委員4名、議長
12/8 金	第4回定例会 初日	全議員
12/12 火	第1回障害者福祉計画等策定委員会	総務常任委員長
12/15 金	第3回公有地等を活用した「観光と産業が連携した新事業」に係る検討特別委員会	全議員
	観光経済常任委員会	委員6名
12/21 木	第4回定例会 最終日	全議員
12/25 月	例月出納検査	監査委員
	広報編集委員会	委員6名

村民の皆様の声をお聴かせください

切り取り線

切り取り線

編集後記

令和6年の新春早々に、能登半島を震源とする大規模地震が発生しました。村議会として、犠牲となられた方々、被災された方々に、心よりお悔みとお見舞いを申し上げます。そして被災地域に更なる被害がでないことを何よりもお祈りいたします。

私達の生活は、地震と隣り合わせで「いつ起きても不思議ではない」と改めて思い知りました。富士山噴火も想定される中、災害に油断なく備えることが大切ですので、議員一同、村民の皆様のため、何をすべきか議論してまいります。

今回から、村民の皆様に議会の内容だけでなく、山中湖の歴史・文化・風土を紹介して、村の魅力をもっと知ってもらいたいと考え、「村の名所めぐり(P.12)」を企画しました。

記事をお読みいただき、その場所を訪れて、遠い昔の山中湖の人々に思いを馳せてもらえば幸いです。本年も良い広報を目指し努めてまいります。

広報編集委員長 羽田 浩

料金受取人払郵便
富士吉田局
承認
1076

4 0 3 - 8 7 9 0

山梨県南都留郡山中湖村
山中237-1

差出有効期間
令和7年7月
31日まで
<切手不要>

山中湖村議会 行き



村民の皆様の **声** をお聴かせください
(裏面に記入)

記入、○印をつけて投函してください。

- お名前: _____
- お住まいの地区: 山中・平野・旭日丘・長池・沖新畑・村外
- 性別(任意) : 男性・女性・未回答
- 年代(任意) : _____歳代

切り取り線

切り取り線

山中湖村議会の取組み



議員活動・議会運営に反映させるため、皆様の建設的なご意見をお聞きする取組みを行っています！
(P.10をご覧ください)

ハガキもしくはQRコードからお願いします



議会の傍聴しませんか？

次の定例会は3月6日(水)に開会予定

どなたでも傍聴できます！

※日程や議会情報はこれから ▶
(または議会事務局にお問い合わせください)



議会だよりのアプリ配信

山中湖村議会だよりは、スマートフォンやタブレット用の無料自治体広報アプリ「マチイロ」でも配信しています。

アプリをダウンロード！

マチイロ
広報電子版



android



iOS

マチイロ
アプリを起動

個人設定
を入力する

「お住まいの
地域」を
「山中湖村」
に設定する

ご利用にあたっての注意事項

- このアプリは株式会社ジチタイワークスが運営しています。
- アプリのダウンロードや情報の受信にかかる通信料は利用者負担となります。
- アプリ内に広告が表示される場合がありますが、配信会社が掲載しているもので、内容に関して山中湖村議会は一切責任を負いません。

令和6年2月26日発行
発行/山中湖村議会
編集/広報編集委員会

● お問い合わせ
山中湖村議会事務局 電話0555-62-3166
〒401-0595 山梨県南都留郡山中湖村山中237-1

● 広報編集委員会

委員長:高村 富三人

副委員長:羽田 浩

委員:長田 一彦

委員:高村 盛雄

委員:高村 覚

委員:高村 明成